

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象・定員 料 料金 持 持ち物
申 申し込み 問 問い合わせ・申込先 F ファクス E メール

まちなかクラフト村特別企画 ―海峡からの風―
「十人十皿」展

全国の陶芸家による皿をテーマにした展示即売会を開催します。さまざまな技法やデザインで作られた作品をお楽しみください。

時 11月12日(水)～17日(月)の午前10時～午後4時

所 藤田記念庭園(上白銀町) 匠館2階ギャラリースペース
問 弘前工芸舎運営委員会事務局(弘前こぎん研究所内、☎32-0595)

長谷川一座&三津谷有華
演歌・歌謡・舞踊・お笑いライブ

時 11月16日(日) 午後1時から(開場は午後0時30分)

所 宮川交流センター(堅田2丁目)

対 市民=100人 料 500円

問 宮川交流センター(☎36-2611、月)〈祝〉の場合は翌日〉と祝の翌日は休み

農家の「かっちゃん」の漬物教室

時 12月5日(金)、午前10時～正午

所 清水交流センター(大開2丁目)

内 大根のピリ辛漬けと白菜とりんごの即席漬け

対 20人(先着順) 料 1,500円

持 エプロン、三角巾、布巾2～3枚

申 窓口、電話／11月5日(水)～12日(水)

問 清水交流センター(☎87-6611、月)〈祝〉の場合は翌日〉と祝の翌日は休み



安全・生活環境・防災

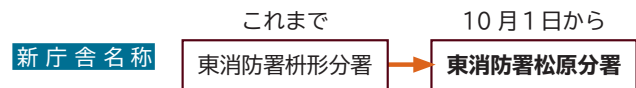
果実等の収穫を徹底しましょう

カラスの食べ物が少なくなる冬季に、農作物や果実などを放置することでカラスの餌となり、カラスが増える原因となります。畑に放置された農作物や木に残っている果実は処理するよう、ご協力をお願いします。

問 環境課(☎36-0677)

東消防署松原分署の新庁舎が完成

東消防署松原分署は、新庁舎が完成し、10月1日から業務を開始しています。



※所在地…松原西3丁目2の4／電話番号(☎33-4311)とファクス番号(F 33-4312)に変更はありません。

問 消防本部総務課(☎32-5102)

防災課からのお知らせ

①あおもり防災チャレンジ

「いざというとき」に備え、地震時にとるべき安全行動を習慣づけるため、防災行政無線による訓練放送に従って、「机の下にもぐる」などの身を守る行動である「シェイクアウト訓練(身体保護訓練)」を県下一斉に行います。

家庭や職場などで無理なく取り組める範囲で参加をお願いします。

時 11月5日(水)、午前10時から(1分程度)

②全国瞬時警報システム(Jアラート)の情報伝達試験を行います

地震や武力攻撃などの発生に備え、全国で一斉試験を行います。試験日に防災行政無線から試験放送が流れます。今年度は計4回の試験が予定されており、今回は3回目です。

時 11月12日(水)、午前11時

※気象状況等によっては中止することがあり、予備日は12月3日(水)です。

～①・②共通注意事項～

防災行政無線の内容を確認したい場合は、テレホンサービス(☎40-7110／サービス料は無料、通話料が発生)をご利用ください。なお、防災行政無線アプリからは放送されません。

問 防災課(☎40-7100)

避難所運営訓練 in 弘前大学

地域の人々の多様性に目を向け、災害関連死を防ぐ避難所づくり、要支援者への配慮や避難者の受け入れ等を中心に避難所運営訓練を行います。

時 11月16日(日)、午後1時～4時

所 弘前大学文京町キャンパス内第一体育館

対 70人(先着順)

持 室内シューズ(動きやすい服装で参加を)

申 電話、Eメール(氏名・電話番号を明記)、ホームページ／11月10日(月)まで

問 弘前大学地域創生本部ボランティアセンター(☎39-3268、E huvc@hirosaki-u.ac.jp、月)～(金)の午前10時～午後3時



鳥インフルエンザの発生を防止しましょう

鳥インフルエンザウイルスは、渡り鳥によって海外から持ち込まれると考えられています。野鳥の渡りが始まる秋から北へ帰る春にかけては、次のことに注意してください。

◎家さん♦を飼っている場合

- ①渡り鳥や野鳥、ネズミ等の野生動物との接触をさけるため、野外での放し飼いをしない。また、飼育小屋は防鳥ネット(2cm角以下)で囲う。定期的に防鳥ネットの点検を行い、破損箇所はただちに修繕する。
 - ②飼育小屋を定期的に消毒し、清潔な状態で飼育する。
 - ③世話をするときには専用の履物、衣服を身に付け、終了後は履物、衣類、手指の消毒する。車両は農場の出入り口で入念に消毒する。
 - ④家さんに異状がみられた場合は、すぐにつがる広域家畜保健衛生所に連絡を。
- (♦)…鶏、アヒル、ウズラ、キジ、ダチョウ、ホロホロ鳥、七面鳥、エミュー

◎死亡した野鳥を見つけた場合

①野鳥は鳥インフルエンザウイルス以外にもさまざまな細菌や寄生虫を持っていることがあるので、手袋等で処理し、素手では触らないようにする。

②多数の野鳥がまとまって死亡している場合は、中

農林水産事務所林業振興課、または農政課に相談を。

③②以外の場合で死亡した野鳥を処理する際は、ビニール袋に入れ一般ごみとして処分する。

問 県西北農林水産事務所(☎0173-42-2276)／県中南農林水産事務所林業振興課(☎33-3857)／農政課(☎40-0504)

夕暮れ時・夜間の交通事故防止に努めましょう

11月は「いきいきシルバー交通安全強調月間」

県では11月をいきいきシルバー交通安全強調月間と定め、高齢者の事故防止などの意識啓発活動を行っています。

日没が早くなるこの時期は、夕暮れ時や夜間にかけて高齢者の交通事故が多発する傾向にあります。反射材用品を着用し、私たち一人一人が道路の安全な通行を心がけましょう。また、家族や大事な人へも反射材の着用を勧めてみませんか。

重点項目 高齢の歩行者および運転者の交通事故防止、高齢者の交通安全に関する県民の意識啓発

問 地域交通課(☎35-1102)

浄化槽を正しく使いましょう

浄化槽は、正しく維持管理をしないと本来の機能が発揮できず、川や海などの水質を悪化させる原因となります。

浄化槽の維持管理は、次の3点が法律で義務付けられています。

①保守点検…年に3～4回

②清掃…年1回以上

③法定検査(水質検査)…使用開始時に1回、その後年1回

また、浄化槽の使用を開始、休止または廃止や管理者を変更したときなどは、県への報告・届け出が必要となります。

問 清掃について…環境課廃棄物対策係(☎35-1130)／保守点検、届出等について…弘前環境管理事務所(☎31-1900)／法定検査…(一社)青森県浄化槽検査センター(☎017-726-9500)

RAB ラジオはAMからFMへ

RAB ラジオは、災害時の命を守る情報の伝達や、ビルが林立して聴きづらい都市型難聴を解消するため、令和8年1月からFM放送(91.7MHz)とインターネットラジオ「radiko」を通じてラジオ番組を県内全域にお届けします。

なお、弘前市のAMラジオ放送は、令和8年1月18日(日)の午後1時に運用を休止する予定です。

問 専用ダイヤル(☎017-752-8402、月)～(金)の午前11時～正午、午後1時～4時



2025 岩木文化祭

とき 11月22日(土)・23日(日・祝)

催し	内容	時間	ところ
開会宣言	アトラクション・開会宣言	22日、午前10時から	岩木文化センターホール
こども芸能発表	園児、小・中学生による踊りや演奏など	※こども芸能発表は開会宣言終了後に行います。	
歌謡ショー	令和7年度「上原げんと杯」の上位入賞者による歌謡を披露	22日、午後1時～3時	
芸能発表	歌・踊り、演奏などの披露	23日、午前10時～午後3時	岩木図書館
図書館まつり	絵本や紙芝居などの読み聞かせ	23日、午前10時30分から	
ふろしき市	フリーマーケット	両日、午前10時～午後3時	岩木文化センターホワイエ
展示体験コーナー	作品展示、伝統文化体験		中央公民館岩木館
出店コーナー	そば、うどん、おにぎりなどの販売		岩木文化センターこみせ・駐車場

★スタンプを集めてアンケートに答えると抽選会に参加できるスタンプラリーも開催します!

問 岩木文化祭運営委員会(中央公民館岩木館内、☎82-3214)